

T.C.さん

学校名: Universidad Autonoma de Guadalajara (UAG: グアダハラ自治大学) 附属語学学校
Centro Internacional de Idiomas (外国語センター)

専攻: スペイン語、歴史、文学

留学形態: 交換留学

留学期間: 2006年8月～2007年6月

留学全体を通じて

“メキシコの大学で本格的に勉強したい”と思い立ったのは、メキシコで短期語学研修を終えた後でした。日本の大学ではスペイン語を専攻していたので、授業で繰り返し基本的なスペイン語を身に付けたり、スペイン語圏の国の文化を掘り下げて勉強したりすることは日々行っていました。しかし現地のスペイン語に触れた研修後、決して消極的な意味ではなく、良い意味で自分の中で何か心に留まるものがありました。“言葉は生き物である”という定義を自分で確信し、日本の大学で四年間学ぶだけではなく、もう一步踏み込んで現地でスペイン語に触れたいと思いました。留学の一番の目的はスペイン語のスキルアップでした。また、修士論文の資料収集に加え、メキシコで生活することが当時すごく興味深く思えたことも留学を試みた理由の一つです。あの頃はまだメキシコの実態をよく知らず、どちらかという好奇心にかられて留学まで進んだといえるでしょう。

日本とは常識もモラルも違う国、メキシコ。日本ではメキシコ留学というと、なぜ？という反応が返ってきたのを覚えています。一般的に明確なイメージが付きにくいメキシコで生活するなんて、と周りの誰もが思ったようです。なぜメキシコ以外のスペイン語圏ではなくメキシコなのか。それは日本とは社会事情の違うメキシコを知りたいと思ったからです。留学を終えた頃には、今まで自分が見たこともなかった世界を知ることができ、自分の中で物事を受け入れるための器が広がった気がします。日本に居ては決して感じる事がなかっただろう感情をメキシコでの日常生活を通じて感じさせられることがありました。グアダハラ自治大学の留学生コースの授業の中で、貧富について話し合ったことは非常に興味深かったです。各国からの生徒と意見を交換し合った後に、メキシコ人に意見を求めると、何とも意外な答えが返ってきたのです。貧富の差は狭まるのが理想だが、自分たちにできることはほとんどないのだということ。後に気づいたことですが、これは政治や自治体のあり方が反映しているのかもしれない。

人種に関しても、残念ながらメキシコ人の間に差別が存在していると聞きました。日本で日本人として生きていることに何の疑問や心配を持ったことがなかったゆえに、多様な人種・民族が集まっているメキシコでの根深い社会事情には、たびたび考えさせられました。一年間の留学生活において、中身の濃い社会勉強をしたようでした。

このように、メキシコという国について知るには、留学前にある程度日本についての知識を持っておくことをお勧めします。そうすれば常に多様な視点からメキシコを見ることができると同時に、自国についても考えることができると思うからです。

多様な民族が集まっていることもメキシコの魅力の一つでしょう。土地特有の舞踊、食文化、生活習慣、人柄など、毎回新しい土地を知ることによってメキシコという国の小さなかけらを一つずつ拾っているようでした。地元の人々が土地柄を大切に、誇りに思っているのだと感じる場面に多々遭遇しました。決して裕福とはいえない村の実態を知る機会を持てたことは大変貴重な経験で、次のようなことを考えるようになりました。日本で言う“便利”はメキシコにおいても同じように“便利”と言えるでしょうか？最先端のものはどこへ行っても受け入れられるのでしょうか？裕福な国が支援をするといった際に、何を支援しようとするのでしょうか？地元の人たちが独自の世界観や価値観を守っているという事実を真っ先に考えることが大切なのではないかと強く思いました。

留学全体を通して言えることは、メキシコではどんな人も、どんなことでも受け入れてくれる環境があるということです。“Hay de Todo”という言葉がありますが、これは一言で言うと“何でもあり”と訳すことができるでしょうか。日本では規律に沿っているかどうかことが重要視されることが多いかと思いますが、メキシコでは受け入れてくれる環境があります。留学生に対しても非常に寛大に接してくれる気がします。こちらから心を開けばメキシコ人は人懐っこく接してくれます。広大なメキシコの大地は、メキシコの人々の心の広さに通じているのかもしれないと思いました。

これからメキシコ留学を経験される方々へ

私の経験が全ての方々にあてはまるとは限りませんが、留学を通じて新しい観点で物事を見ることができるようになるのではないかと思います。学校生活を通じて、各地での旅行を通じて、メキシコ人に囲まれた生活環境を通じてなど、徐々にメキシコの多様な面を発見していくでしょう。外国に住むということですので、身の回りの安全には十分に気をつけてください。あとはメキシコのリズムに身を任せてメキシコ人たちの輪に思い切って入ってみるのも良いかもしれません。